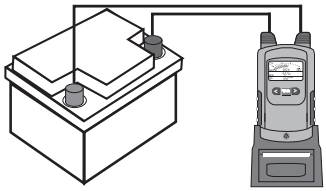
✚バッテリーシステム診断手順

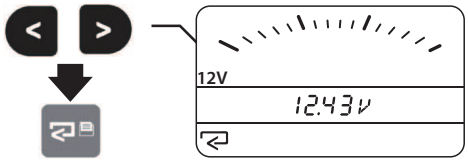
ボンネットオープン後
標準所要時間１分

1 赤いケーブルをバッテリーのプラスに、黒いケーブルをマイナスに接続します。



2 電圧を選択。

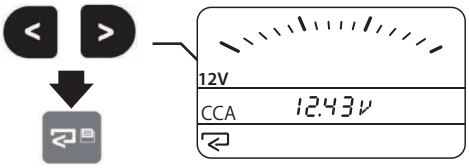
◀ ▶で「6V」「12V」から選択して ↵ を押す。



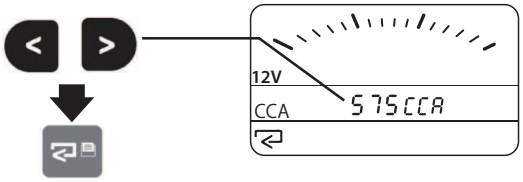
3 バッテリー規格を選択。

◀ ▶で「CCA」を選択して ↵ を押す。

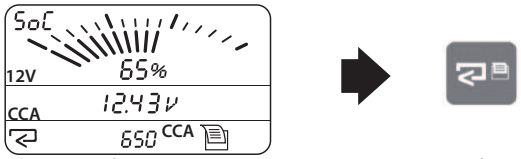
※欧州バッテリーは本体記載の規格を選択。



4 CCA 値を◀ ▶で選択して ↵ を押す。

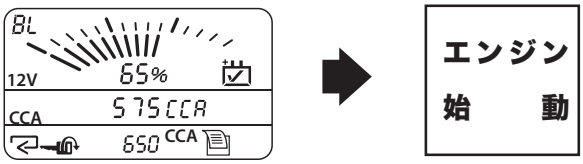


5 SOC 充電状態を表示。↵ を押す。



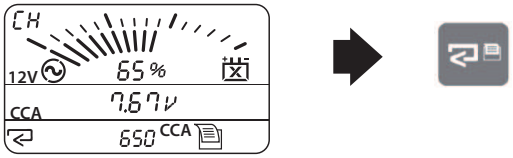
35% 未満の場合🔋。セルがショートしている場合☒が点灯し、以降のテストは続行不可。↵を長押して結果をプリントアウト

6 BL バッテリー寿命を表示。エンジンを始動。

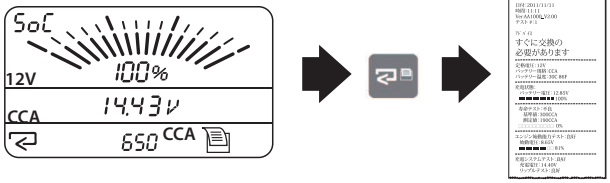


エンジン始動

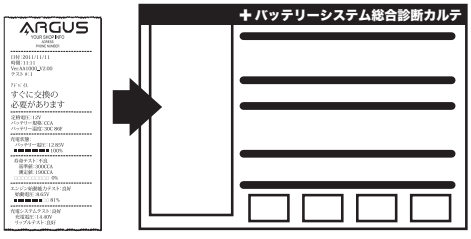
7 エンジン始動能力をを表示。↵ を押す。



8 SOC 画面に戻って ↵ を長押し。結果をプリントアウトします。



9 用紙を添付してお客様に渡す。



アーガス　バッテリーアナライザー AA1000RP

アーガス　データマネージャー (ADM)　インストールマニュアル　2013.5 版

ソフトウェアのインストールに必要なものを準備します。

お使いのパソコン

・Windows XP 以降　　・インターネットに接続してください

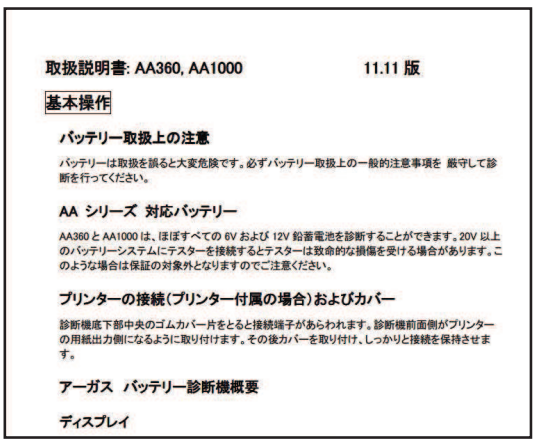
◉取扱説明書のダウンロード編

① 弊社ホームページ「www.was-inc.jp」にアクセス

ARGUS をクリック

② バッテリーアナライザー AA1000RP の「取扱説明書」をクリック

③ 取扱説明書が表示されます
任意で保存・印刷してください



取扱説明書: AA360, AA1000　　11.11 版

基本操作

バッテリー取扱上の注意

バッテリーは取扱を誤ると大変危険です。必ずバッテリー取扱上の一般的注意事項を 厳守して診断を行ってください。

AA シリーズ 対応バッテリー

AA360 と AA1000 は、ほぼすべての 6V および 12V 鉛蓄電池を診断することができます。20V 以上のバッテリーシステムにテスターを接続するとテスターは致命的な損傷を受ける場合があります。このような場合は保証の対象外となりますのでご注意ください。

プリンターの接続(プリンター付属の場合)およびカバー

診断機底下部中央のゴムカバー片をとると接続端子があらわれます。診断機前面側がプリンターの用紙出力側になるように取り付けます。その後カバーを取り付け、しっかりと接続を保持させます。

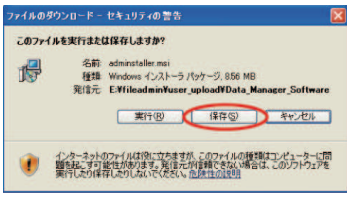
アーガス バッテリー診断機概要

ディスプレイ

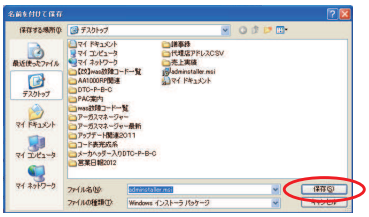
◉アーガス データマネージャーのダウンロード編

① 取扱説明書ダウンロード編の①の画面に戻り「アーガスデータマネージャー ADM インストーラー」をクリック

② 「保存」をクリック

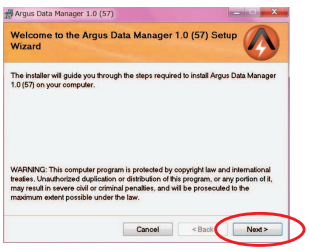


③ 任意の場所を指定して「保存」をクリック

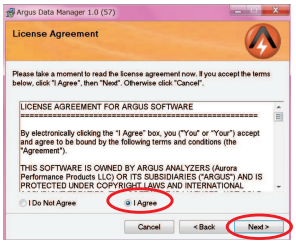


④ ダブルクリックをして、インストールを開始します

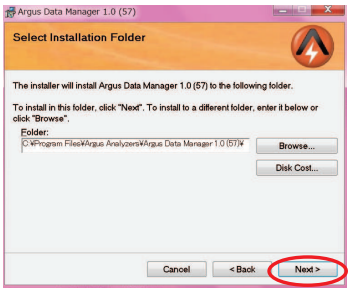
⑤ 「NEXT」をクリック



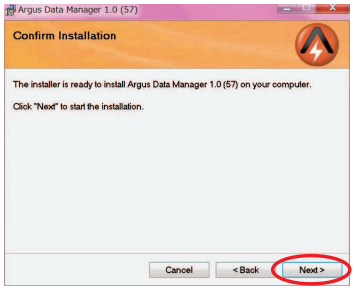
⑥ 「I Agree」にチェックをいれ、「Next」をクリック



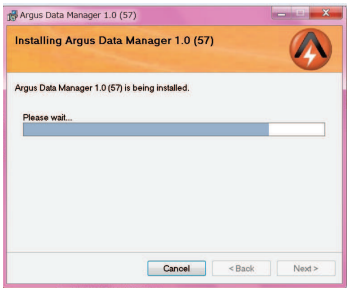
⑦ 「NEXT」をクリック



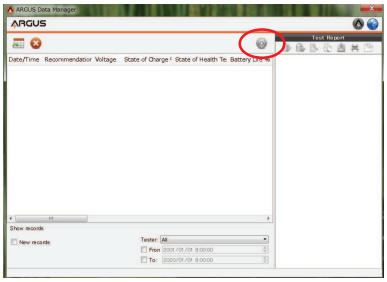
⑧ 「NEXT」をクリック



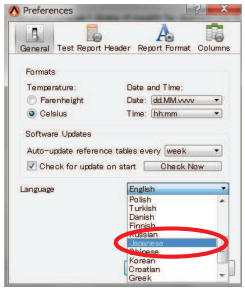
⑨ インストール中・・・・・



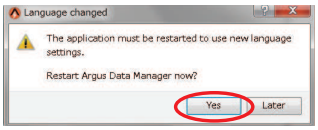
⑩ ソフトの画面が表示されます
ツールアイコンをクリック



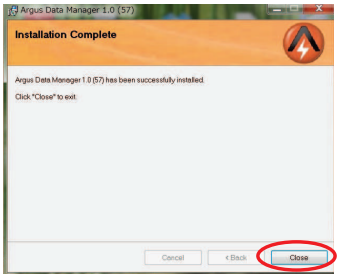
⑪ 「Japanese」をクリック



⑫ 「Yes」をクリック

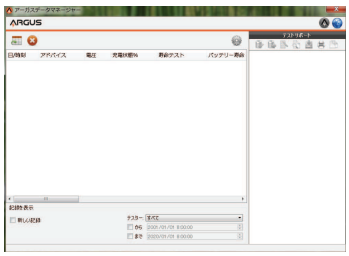


⑬ 「Close」をクリック。



ソフトが一旦閉じますので、スタートメニューから
アーガスデータマネージャーを再度起動してください。

⑭ 日本語になっていることを確認して終了。



ワーズインク株式会社
TEL03-5738-0510　e-mail : info@was-inc.jp

バッテリーシステム総合診断カルテ

用紙添付欄

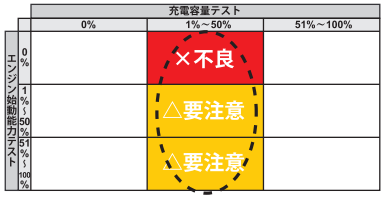
カルテの見方 例

アドバイス

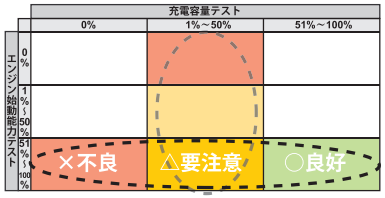
早めの交換をおすすめします

充電状態 ８０％

充電容量(寿命)40%

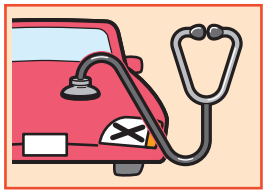


始動能力 ７０％

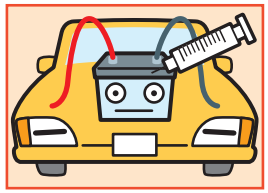


充電システム 良好

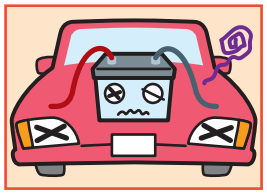
アドバイス



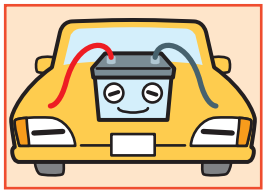
車両の点検が必要です



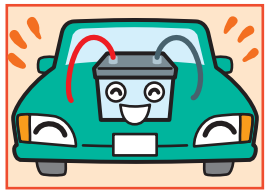
充電後再テストしてください。



すぐに交換の必要があります。



早めの交換をお勧めします。



良好。定期点検をお勧めします。

充電状態

バッテリーの容量に対してどれくらい充電されているかを表し、バッテリーの劣化とは異なります。例えば劣化したバッテリーでも満充電だと100%、新品のバッテリーでも放電していると数値は低くなります。

×充電不足	△要注意 放電気味	○良好
すぐに充電してください。エンジンを始動できないばかりか、バッテリーが急激に劣化します。充電後再診断し、車両の充電システムや発電量の点検、リーク電流（漏電）の点検をする必要があります。	放電気味です。ちょい乗りが多い、週に1回程度しか乗らない、大容量の電装品を使用しているなど心当たりはありませんか？無い場合は、車両の充電システムや発電量、リーク電流（漏電）の点検をする必要があります。	バッテリーの充電状態は良好ですが、バッテリーの良否については下記の結果をご覧ください

0% 50% 75% 100%

充電容量テスト

バッテリーの良否・寿命を電気を貯められる容量を計測することで正確に診断します。

エンジン始動能力テスト

あなたのバッテリーが、現在どれくらいエンジンをかける力があるかを測定します。夏場やエンジン停止後すぐは、エンジンがかかり易いので、よいテスト結果がでます。朝一番の始動などが最も信頼できるテスト結果がでます。

エンジン始動能力テスト ＼ 充電容量テスト	0%	1%～50%	51%～100%
0%	×不良 十分な量の電気を貯められません。電気が不足してエンジンを始動する能力も不足しています。	×不良 貯められる電気の量が減っています。エンジンを始動する能力も不足しています。エンジン始動が困難になる危険があります。	×不良 バッテリーサイズが小さすぎるか、気温が極端に低いコンディションか、放電気味か、セルモーターの不良が考えられます。
1%～50%	×不良 十分な量の電気を貯められません。電気が不足してエンジンを始動できなくなります。エンジンを始動する能力はいくらか残っていますが、バッテリー上がりの危険があります。	△要注意 貯められる電気の量が減っています。今がエンジン停止後すぐや夏場であれば、朝一番や気温が低い時には、エンジンがかからなくなる可能性があります。	△要注意 今がエンジン停止後すぐや夏場であれば、朝一番や気温が低い時に、エンジンがかからなくなる可能性があります。
51%～100%	×不良 満充電、夏場、エンジン停止後すぐ、大きめのバッテリーを搭載している、など始動条件がよいのかもしれません。バッテリーは十分な量の電気を貯められませんので、電気が不足して突然エンジンを始動できなくなったり、劣化が急激に進んだりします。	△要注意 貯められる電気の量が減っていますので、バッテリーに負担がかかると、突然のバッテリー上がりを起こす可能性があります。	○良好

充電システムテスト

バッテリーに充電する車のシステムをテストします。不良の場合は正しく充電できないので、バッテリー上がりにつながります。

×不良　車両の点検が必要です		○良好
電圧13V未満＝充電電圧不足です。発電していない可能性があります。1分程度ライトをつけても電圧が13V以上に上がらない場合は、発電機を点検してください。 **電圧15V以上**＝過電圧です。このままではバッテリーは近いうちに劣化、損傷します。ボルテージレギュレターを点検してください。	**リップル不良**＝ダイオードリップルが乱れています。電気が正しく整流されないので、充電が十分に行われません。バッテリー上がりなどのトラブルになります。	車の充電システムは良好です。